



## いじめ撲滅に向けて

いじめは人間として絶対に許されない行為であり、児童の心身に重大な影響を及ぼします。いじめは、どの子供にも、どの学校でも起こり得るものです。SNS等によるネットいじめの件数は増加し、時代や生活様式の変化によって、いじめの態様は変化しています。

本校では、「いじめ防止基本方針」（学校ホームページに掲載）を作成し、その中には、いじめの定義や未然防止の取組、いじめへの対応等について記載しています。いじめの状況によっては、関係機関と連携をとる場合もあります。また、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努めています。早期発見・早期対応というのは、子供にとっては遊び半分と思うことも、エスカレートすればいじめにつながるとされる子供達の言動に敏感に、アンテナをはって、早めに指導にあたるということです。

保護者に心配をかけたくないなどという理由から、誰にも相談できず一人で悩みを抱え込んでいる児童も少なくないといえます。右面の「いじめのサイン発見シート」を活用して、気になることがあれば学校にご相談ください。また、6月5日（月）に「いじめアンケート」を配布します。ご協力宜しくお願いします。



いじめ撲滅キャンペーン期間中に、学校全体で以下のことにも取り組みます。

- ◇ いじめ撲滅標語コンクール  
選ばれた作品を、掲示板に掲示します。
- ◇ 「道徳科の授業」  
価値項目「公正・公平、社会正義」「信頼・友情」で授業を行い、心の耕しを行います。
- ◇ 運営委員会による「あいさつ運動（いじめ0の旗を持って）」や、スローガンづくり
- ◇ 放送委員会による呼びかけ
- ◇ 「ありがとうの木」  
思いやりや感謝の気持ちを育て、温かい風土をつくります。